

苫小牧港は、農水産品等の輸出拡大に向け、輸出にかかる時間とコストの短縮を目的に、「苫小牧港東南アジア等コンテナ航路運航支援事業」を創設し、苫小牧港と東南アジア地域等を結ぶ直航航路の就航を支援します。

現在、苫小牧港と東南アジア地域等を結ぶ直航航路は就航していない。

苫小牧港

東南アジア

農水産品の主要な産地である北海道と、一大消費地に挙げられる東南アジア地域等との間に直行航路が就航することにより、荷主やフォワーダーは、より多様な輸送ルートの中から商品・物量・時期に応じた最適な輸送ルート・輸送手段を選択できるようになる。

補助概要

◆ 補助対象

苫小牧港と東南アジア地域等を結ぶ航路を新規開設した船社

◆ 補助額

1 寄港あたりかかった経費の10/10以内
上限600万円（※初回寄港に限る）

農水産品の輸出拡大に資する取組

本事業の創設によって期待される新たな航路の就航や、これまで実施してきた農水産品等の輸出拡大に資する各種取組を通じて、苫小牧港の利便性向上を実現



農水産品等の輸出貨物を新たに創出し、5兆円に設定された農林水産物・食品輸出額の政府目標の達成に向けた取組を推進していく。